

デイサービスセンターせつつ桜苑 第2回 運営推進会議

日時：平成28年10月27日（13：30～14：45）

場所：せつつ桜苑 1階相談室

出席者：利用者 2名

利用者家族 2名

地域住民代表者 1名

行政関係者 1名

知見を有する者 1名

施設職員 3名

※別添資料に沿って説明などを行う。

1. 平成28年度 運営推進会議 自己紹介

2. 活動状況報告

i. 法人理念

1. 個人の尊厳を旨として、その人にふさわしい最善のサービスの提供に努める。
2. 地域に開かれ、愛され、地域福祉の拠点となる施設経営を目指す。
3. 専門的知識、技術の研鑽に努め、誇れる施設を目指す。

ii. サービス目標

「オンリーワンとナンバーワンを目指す。」

iii. ご利用者関係

平成28年9月現在

	要支援		要介護					計
	1	2	1	2	3	4	5	
実人数	0名	0名	4名	4名	6名	1名	3名	1名
延人数	0名	0名	48名	13名	51名	27名	32名	4名

iv. 行事報告

① 平成28年度 上半期行事・取り組み内容

月	行事名	内容
4月	外出行事	お花見、バラ園、公園等へのミニ遠足
5月		
6月		
7月	サマーフェスティバル	お祭り気分ゲームや盆踊りを楽しむ
8月	外出行事	ニフレル（水族館）への遠足
9月	敬老行事	職員による劇、お祝いの和菓子を喫食

② 平成 28 年度 下半期行事・取り組み予定

月	行事名	内容
10月	たこ焼きパーティー	焼きたてのたこ焼きを喫食
11月	外出行事	紅葉観賞などの遠足
12月	クリスマス会	桜苑独自のクリスマスの催し。 ※サンタクロースも来ます。
1月	新年会	お鍋を皆様で囲み、楽しい新春の催し
2月	節分行事	豆まきで鬼退治
3月	外出行事	春を迎えての花見や遠足

③ 地域活動

- 10月 2日(日) 摂津市老人クラブ香和会 認知症の基礎と予防体操勉強会
- 10月 27日(木) 運営推進会議
- 11月 2日(水) いきいきカレッジOB会 介護予防教室
- 11月 6日(日) 桜町自治会 認知症予防勉強会
- 11月 13日(日) 介護の日イベント作品展

v.その他の取り組み

クラブ活動

- ① 園芸クラブ…敷地内の畑で野菜を栽培しています。ご利用者の方にアドバイスをもらい、手伝って頂きながら楽しく育てて収穫しています。現在は玉葱と生姜を栽培しています。
- ② 制作クラブ…ご利用者方々が中心になられ様々な作品を作られています。来月は、摂津市の介護の日のイベントに作品を出展いたします。
- ③ 音楽クラブ…歌を歌ったり、楽器を使ったり音楽を通して脳の活性を行っています。
- ④ 書道クラブ…ご利用者の方が先生で、硬筆と毛筆に分かれて優しく丁寧に教えて下さり、皆様、とても楽しみにされ、熱心に書かれています。

vi.デイサービス桜苑通信

平成 28 年 5 月、7 月、8 月、9 月の報告

vii.リハビリ報告

- ① 生活リハビリ (例) 下膳、窓の開閉
- ② ボール握り、ボール投げ、おじゃみ投げ
- ③ 歩行訓練
- ④ 体幹トレーニング
- ⑤ ペットボトルトレーニング

3. 前回会議で依頼のあった結果報告

- ① 回想法
- ② 塗り絵
- ③ 計算ドリル

④ 2つの作業を同時に行う (例) 数を数え、5の倍数になると足を横に出しステップを踏む。

4. 出席者からの意見など

- 桜苑のデイサービスを利用してから、微笑み、その後笑顔が出るようになった。
- 自宅にいと本人がいつの間にか居なくなる。4週間前から薬が変更になり、落ち着いてきている。また、ここ(桜苑)に来るのが楽しい。送迎車が来る5分前に本人が居なくなることが複数回あった。
- 近くの橋の向こうで本人を見つけて連れて帰ってくれた。
- 本人が何を言っているのか分からなくて困っているが、慣れてきた。
- 本人が居なくなり、夕方になってきたので焦りだし赤信号を無視してしまうと警察官から指導された。その際、急いでいた説明をすると、3人の警察官を応援に呼んでくれて捜索し、見つかった。
- 病院に受診した際、本人が家族にこつかれたことを医師に報告すると、医師から家族はきつく怒られた。
- 本人(女性)が認知症になり、調理で困っている。晩のおかずは施設に頼んでいる。
- 友人は、頑張って調理を練習した甲斐があり、今では一人で作れるようになったので教えてあげると言ってくれるが、私は作る気がない。
 - 男の料理教室などを提案するが、介護者本人にその気がないため受け入れない。
 - 近くの酒屋で惣菜を販売している情報を提供する。
- 地域には高齢者が多いが、なぜ私のところだけ認知症になったのかを考えると眠れない時がある。
- 冬の寒い時に戸を開けたら開けっ放しの時があり、おかしいなどは思っていた。おかしいから病院へ行くようにと勧められ受診すると、半年前に受診していたらと医師に言われて後悔した。おかしいと気付いた時に受診していれば良かった。
- 市役所の手続きでは同じような手続きを何度もさせられる。仕事をしている時には忙しいので負担が大きい。少し状況を聞いて効率よく対応できるようにしてほしい。もし、3回かかる手続きは2回に減らしてほしい。
- ある担当課では、代理人ではダメと言われたのに、次に委任状を持って行くと、無くてもいいという。担当者によって対応が変わるのは困る。
- 仕事が忙しい時は、余裕がなく、同居でなくても寝られない時があった。
- 様々な手続き(お金が戻ってくるやオムツ券など)は病院で教えてもらった。もっと分かりやすい所に情報が得られるようにしてほしい。
 - 次回の運営推進会議時に、認知症や市の制度などに関するガイドブックを持参してもらい、情報の共有化を図る。
- 昔は、本人が認知症になったことを隠していた。しかし、今は知った人には言うようにしている。そうすると、本人が居なくなった時などは見つけて自宅まで送ってくれるようになった。
- 市役所に認知症の登録をすると、自宅から居なくなった時に捜索しやすくなることを提案する。
 - まだ、登録の必要はないと考えている。
- 気温も下がり、感染症が流行する時期が近付いてきた。桜苑では11月から、体温や血圧などの測定、アルコール消毒、加湿などが始める。感染防止のためご協力をお願いします。

5. 次回

平成29年4月25日(火) 13:00~行う。